

三条市子ども・若者総合サポートシステム 平成 29 年度活動実績・平成 30 年度活動計画 【虐待防止部会】

《平成 29 年度活動実績》

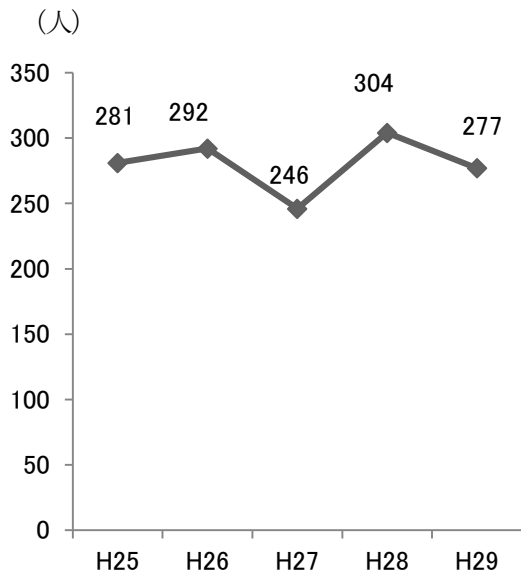
1 虐待防止部会 対象者の把握状況と対応

(1) 虐待管理件数（平成 30 年 3 月末現在）

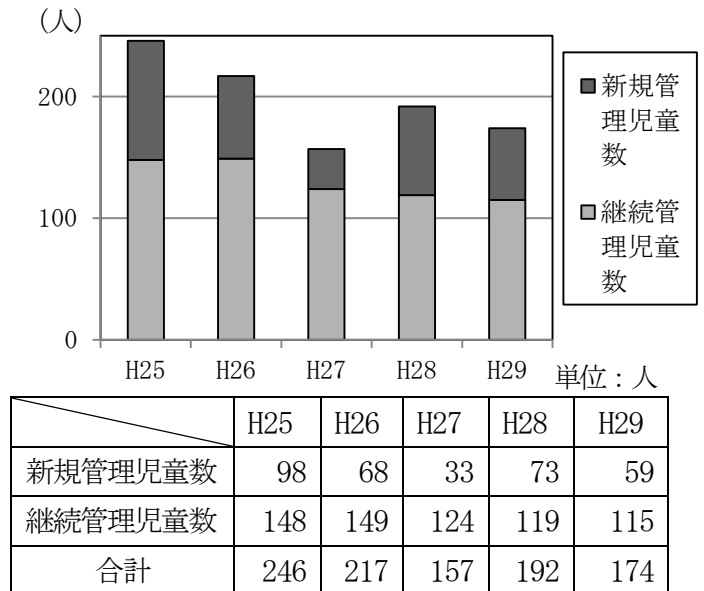
105 人（うち特定妊婦 2 人）

(2) 子どもの虐待（疑い含む）に関する相談状況

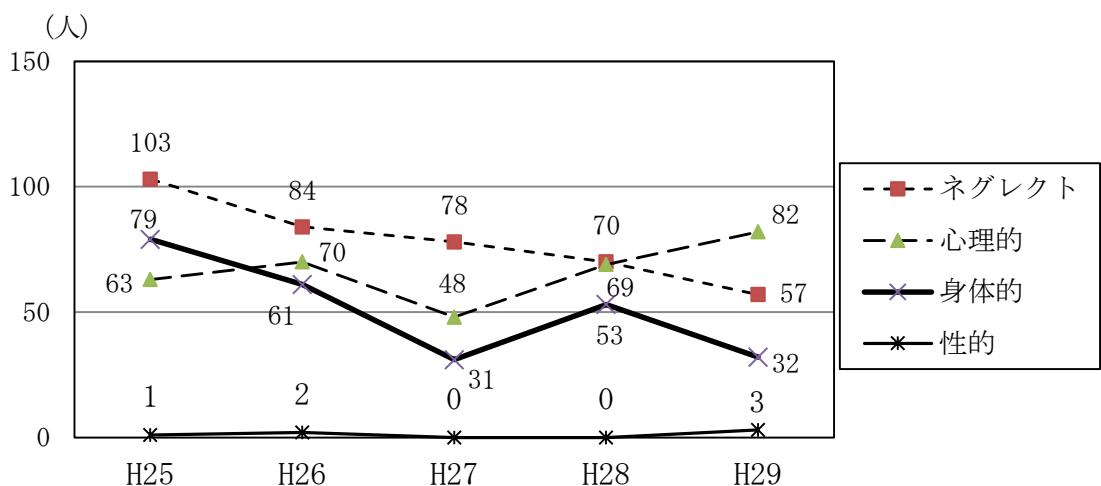
ア 相談対応実人数の推移
（虐待管理児童含む）



イ 年間虐待管理児童数の推移

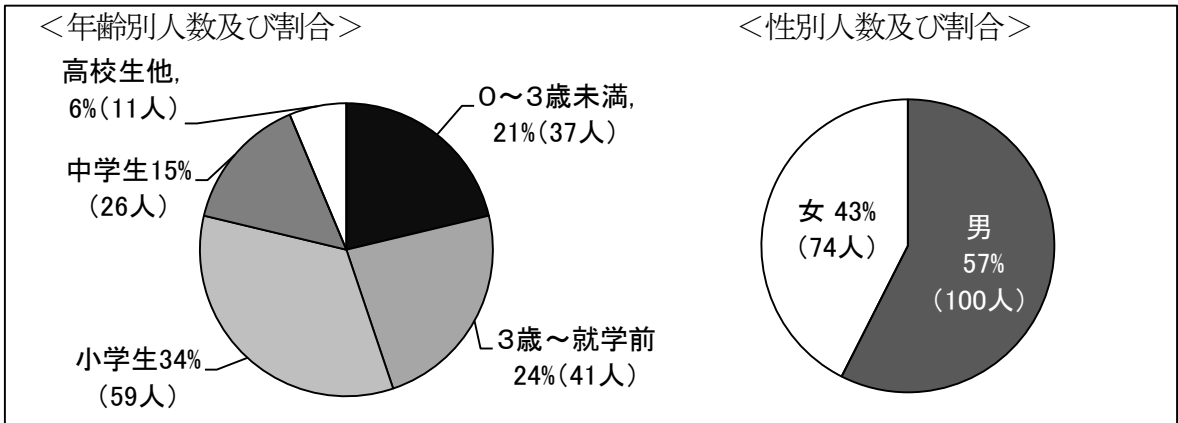


ウ 種類別内訳の推移

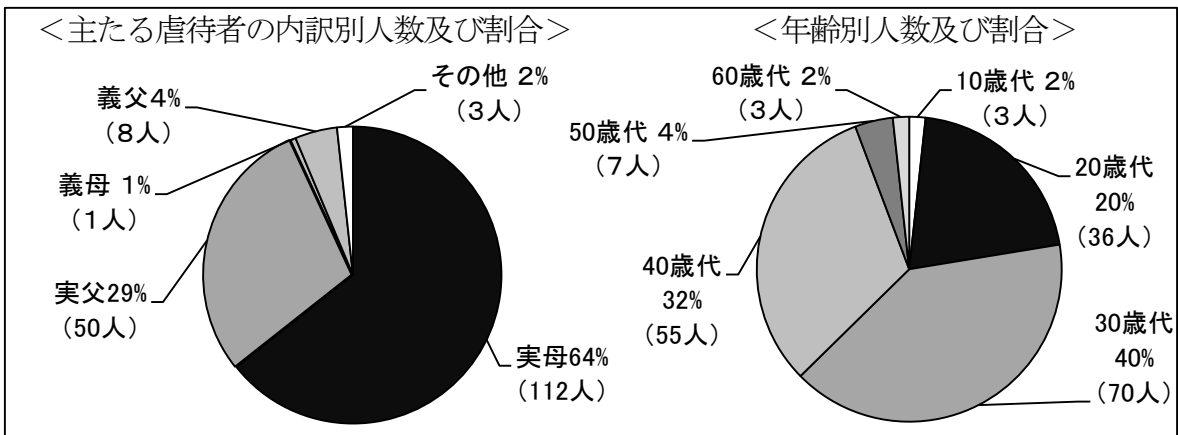


(3) 平成 29 年度 被虐待児及び虐待者の状況

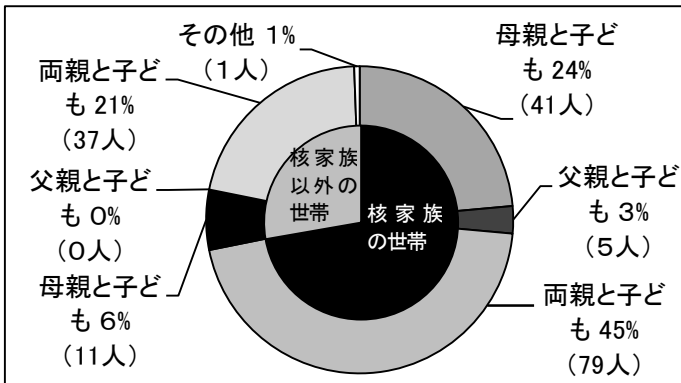
ア 被虐待児の状況



イ 虐待者の状況



ウ 家族構成の状況



エ 受付経路別

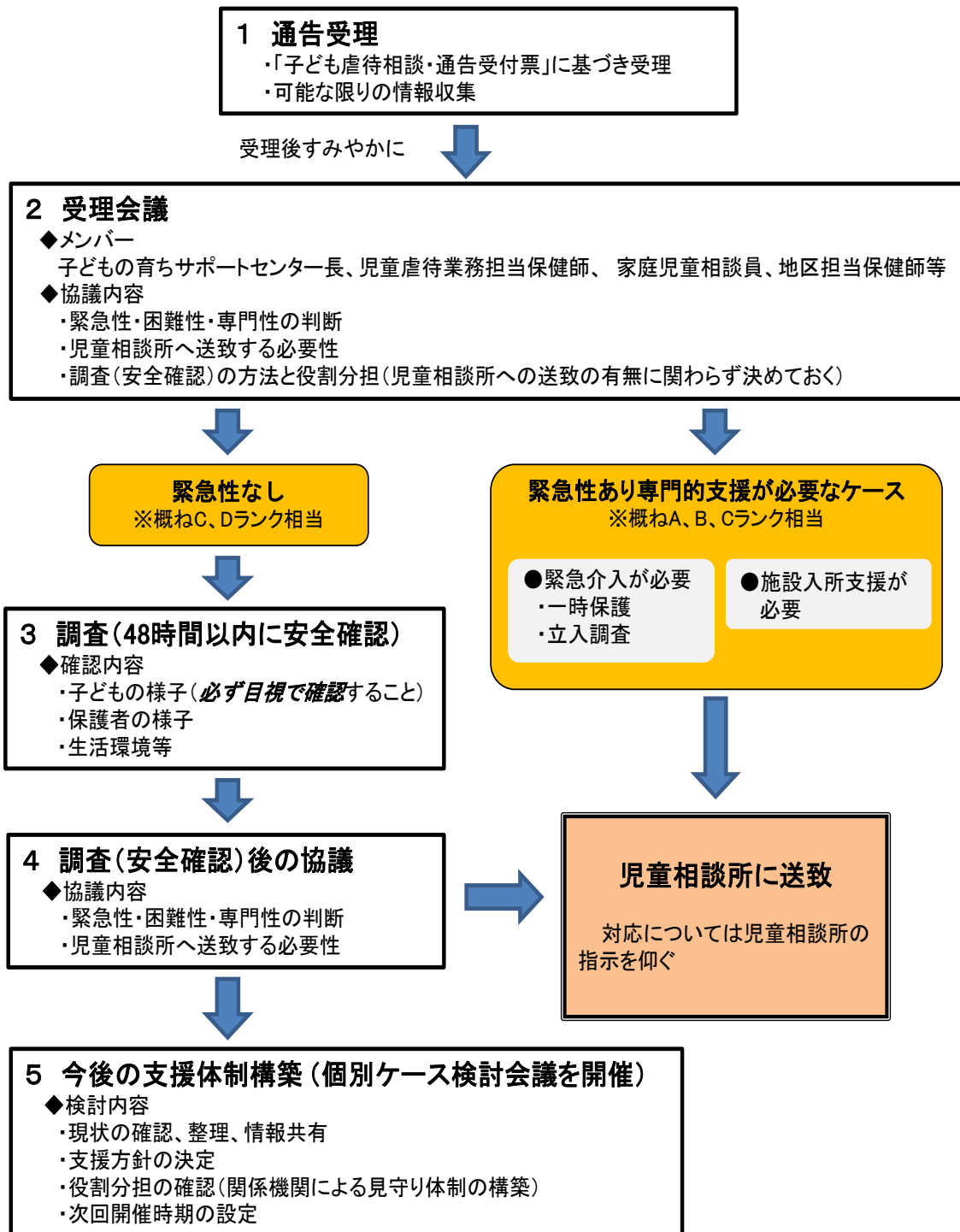
	家族親戚	近隣知人	保育所(園)・幼稚園	小・中学校	福祉事務所	児童相談所	警察	保健所	医療機関	その他	計
被相談者(人)	26	5	21	36	5	39	6	0	13	23	174
割合(%)	15	3	12	21	3	22	3	0	8	13	100

オ 一時保護人数 (緊急の保護が必要な子どもを児童相談所が一時的に保護すること)

	H25	H26	H27	H28	H29
延人数(人)	15	21	17	14	11
実人数(人)	14	16	10	10	11

(4) 受理後の対応

三条市児童虐待対応フローチャート



※三条市重症度判定区分

A(生命の危機) B(重度) C(中度) D(軽度)

参考資料: 市町村子ども虐待対応ガイドライン(新潟県)

2 虐待防止部会 会議開催状況

会議名	回	月 日	場 所	内 容 等	参加機関数
実務者会議	第1回	7月26日	三条市役所 栄庁舎	H28年度活動実績報告、H29年度活動計画、関係機関における課題の共有	21機関
実務者会議 (ケース進行管理検討会議)	第1回	6月29日	三条市役所 栄庁舎	虐待管理児童等の情報共有及び重症度判定、支援方針の確認	10機関
	第2回	9月29日			9機関
	第3回	12月22日			11機関
	第4回	3月2日			8機関
個別ケース検討会議 (児童実人数)	67回 (65人)		随時	情報共有、支援体制の構築、支援の役割分担	

3 啓発活動

(1) 児童虐待防止推進月間における啓発活動の実施

- ア 市役所職員によるオレンジリボンの着用と窓口カウンターに卓上型のぼり旗を設置
- イ 国や県からのポスター、チラシ、カードなどを活用し市民に啓発
- ウ 燕三条FM「インフォメーション」にて虐待防止を啓発

(2) 保育所(園)・学校の実務担当者に対する児童虐待対応についての周知

4 研修会・講演会

月 日	場 所	内 容 等	参加人数
12月6日	三条市役所 栄庁舎	演 題：児童虐待の早期発見、早期対応について ～事例を通して観察の視点と対応方法の実際を学ぶ～ 講 師：新潟県中央児童相談所 主査 稲垣 俊介 氏 対象者：虐待防止部会実務者、市内保育所(園)職員、小中学校職員、児童クラブ職員、主任児童委員、行政関係者	53人

5 その他の関係事業

(1) 子育て講座

ア BP講座 (Baby Program「赤ちゃんがきた！」)

回	実施時期	場 所	内容等	参加人数
第1回	5月～6月	すまいるランド	子育ての悩みなどを参加者同士で話し合い、各自の子育てに役立てるとともに、仲間づくりにつなげる。	15人
第2回	7月～8月	あそぼって		12人
第3回	9月～10月	すまいるランド		15人
第4回	11月～12月	保内保育所 子育て支援センター		6人
第5回	2月～3月	すまいるランド		15人
合計				63人

イ NP 講座 (Nobody's Perfect～完璧な親なんていない～)

回	実施時期	場 所	内容等	参加人数
第1回	5月～6月	保内保育所 子育て支援センター	赤ちゃんのいる生活や 接し方などに関するDVD やテキストを使いなが ら、参加者同士で話し合 い、各自の子育てに役立 てるとともに、仲間づく りつなげる。	8人
第2回	7月～8月	三条市役所栄庁舎		11人
第3回	9月～10月	あそぼって		12人
第4回	11月～12月	三条市役所栄庁舎		10人
第5回	2月～3月	三条市役所栄庁舎		5人
合計				46人

(2) 乳児全戸訪問 (こんにちは赤ちゃん) 事業

事業名	実施時期	内容等	訪問人数
産婦・乳児訪問 事業	通年	生後2か月以内に助産師が訪問し、乳 児の身体測定、産婦の血圧測定、育児相 談等を行う。	産婦 558人 乳児 564人
こんにちは赤ち ゃん訪問事業		産婦・乳児訪問指導を希望しない保護 者に対し、生後4か月以内に看護師等が 訪問し、子育てに関する相談等を行う。	76人

(3) 養育支援訪問事業

実施時期	内容等	訪問人数
通年	支援が必要な妊婦及び養育者に助産師が訪問し、子 育てに関する相談支援を行う。	13人

(4) 健康推進員による乳児健診等の案内配布

健診名	実施時期	内容等	訪問件数
3か月児健診	通年	健康推進員が家庭訪問し、3か月児健 診と10か月児健康相談会の案内を配布 し、孤立化防止など子育て支援を行う。	457件
10か月児健康相 談会			512件

6 成果、課題等

成果	課題等
<p>児童虐待の重症度判定表に基づき、ケース進行管理検討会議を行うほか、随時、個別ケース検討会議を行い、各関係機関との連携を密にし、個別に応じた支援方針や支援者間の役割分担を明確化し、適切な支援につなげた。</p>	<p>保護者の育児能力の問題や子どもの問題行動、面前DVなど、処遇困難な事例が増えてきていることから、引き続き、子どもの所属機関や医療機関、警察、司法関係機関など、あらゆる関係機関との連携を密に行い、対応する必要がある。</p>

《平成 30 年度活動計画》

1 会議開催予定

会議名	回	月	場 所	内 容 等
実務者会議	第1回	7月30日	三条市役所 栄庁舎	H29年度活動実績報告、H30年度活動計画、関係機関における課題の共有
実務者会議 (ケース進行管理検討会議)	第1回	6月29日	三条市役所 栄庁舎	虐待管理児童等の情報共有及び重症度判定、支援方針の確認
	第2回	9月28日		
	第3回	12月21日		
	第4回	3月1日		
個別ケース検討会議	随時			情報共有、支援体制の構築、支援の役割分担

2 啓発活動

- (1) 児童虐待防止推進月間における啓発活動の実施
 - ア 市役所職員によるオレンジリボンの着用と窓口カウンターに卓上型のぼり旗を設置
 - イ 国や県からのポスター、チラシ、カードなどを活用し市民に啓発
 - ウ 燕三条FM「インフォメーション」にて虐待防止を啓発
- (2) 保育所（園）・学校の実務担当者に対する児童虐待対応についての周知

3 研修会・講演会

月 日	場 所	内 容 等	参加 予定人数
未定	未定	児童虐待の早期発見・対応から、その後の支援・見守りについての事例検討及び演習を通して資質の向上を図る。	未定

4 その他の関係事業

- (1) 子育て講座
 - ア BP 講座 (baby Program「赤ちゃんがきた!」) 全4コースを8回実施
 - イ NP 講座 (Nobody's Perfect～完璧な親なんていない～) 全6コースを5回実施
- (2) 乳児全戸訪問 (こんにちは赤ちゃん) 事業を実施
- (3) 養育支援訪問事業を実施